

IEAチーフエコノミスト ティム・グルド氏 参加決定

「エネルギー危機：脱炭素と地政学」

2023年1月24日(火曜日)15時00分～17時00分 於 三田共用会議所

主催：外務省

概要

ロシアによるウクライナ侵略に伴って生じたエネルギー危機により、地政学がエネルギー情勢に及ぼす影響が注目されています。また、様々なエネルギー源を活用して、現在の危機を乗り切る必要性が強く認識されており、世界は脱炭素化を進めていくという課題に対応していく必要があります。本セミナーではティム・グルド国際エネルギー機関(IEA)チーフエコノミストが来日する機会を捉えて、これらの危機や課題に対して、第一線で活躍する学術関係者、メディア関係者、ビジネス関係者をお招きして議論し、聴衆の皆様と一緒に考える機会にしたいと考えております。エネルギー問題、経済安全保障などに関心のある皆様の幅広い参加をお待ちしています。

プログラム 日英同時通訳

- 1 開会
- 2 キーノート スピーチ
ティム・グルド IEA チーフエコノミスト
田中 浩一郎 慶應義塾大学大学院
政策・メディア研究科 教授
- 3 パネルディスカッション・質疑応答
ディスカッション・ポイント
「ロシアのウクライナ侵攻とエネルギー」
「脱炭素とエネルギー危機」

【参加パネリスト】

ティム・グルド IEA チーフエコノミスト
田中 浩一郎 慶應義塾大学大学院
政策・メディア研究科教授
小谷 哲男氏 明海大学教授
杉田 弘毅 共同通信特別編集委員兼論説委員
須永 耕太郎 ENEOSホールディングス株式会社
/ENEOS株式会社 常務執行役員
島岡 潤一 SyncMOF株式会社代表取締役社長

【モデレーター】

菊地 信之 外務省経済局資源安全保障室長

【司会】

鈴木 聡子 フォーススタートアップス株式会社 執行役員
コミュニケーションデザイン 専門役員

キーノートスピーカー及びパネリスト

ティム・グルド氏
[国際エネルギー機関(IEA)
チーフエコノミスト]「IEA世界エネルギー展望」
(最も権威のあるエネルギー分析)執筆に長年携わり、2021年から現職。田中 浩一郎氏
[慶應義塾大学大学院政策・
メディア研究科教授]

在イラン日本大使館専門調査員、(一財)日本エネルギー経済研究所常務理事を歴任。西アジア地域とエネルギー安全保障が専門。



パネリスト(五十音順)

小谷 哲男 明海大学教授:日本、インド・太平洋地域の国際関係・安全保障専門。日本国際問題研究所主任研究員。

杉田 弘毅 共同通信特別編集委員兼論説委員:アメリカ政治・外交、日米関係、中東、核兵器問題などが専門。明治大学特任教授。

須永 耕太郎 ENEOSホールディングス株式会社/ENEOS株式会社 常務執行役員:経営企画部、カーボンニュートラル戦略部、ビジネスプロセス改革部、海外事業企画部 管掌

島岡 潤一 SyncMOF株式会社代表取締役社長:混合ガスから有用なガスを分離し、安全に貯蔵できる材料開発に着眼する名古屋大発のベンチャー企業。

申込方法・連絡先

右側QRコードからお申し込みください。

定員: 先着100名 (定員を超えた場合ご参加いただけません。)

ご質問等は外務省経済局資源安全保障室までお願いいたします。

メール: resource-security-event@mofa.go.jp 電話: 03-5501-8339